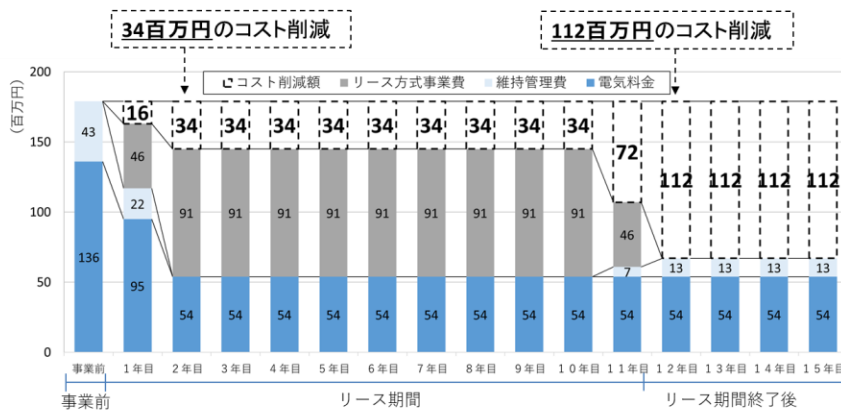


照明灯のLED化で消費電力とCO2排出量の削減！ カーボンニュートラルの実現に貢献！

愛媛県

道路照明灯一括LED化事業

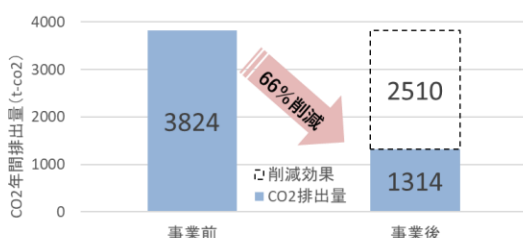
(1) 道路維持管理水準の確保



- **ESCO事業(リース方式)による一括LED化事業**を導入
※ESCO事業：リース方式に加え、コスト削減額から捻出される自治体の利益を受注者が補償する事業
- 電気料金等の削減により、**維持管理水準を確保**
- コスト削減額は、**社会資本のメンテナンス等に有効活用**
- 道路照明灯**早期LED化**
⇒CO2排出量削減への貢献

(2) 道路照明灯LED化の早期完了

- 道路照明灯LED化率 4% ⇒ **100%** (R4年9月) 工事期間は1年
- CO2排出量を**66%削減**
⇒東京ドーム150個分の面積の森林のCO2吸収量に相当



【参考】2030年温室効果ガス排出量削減目標：45.5%
(愛媛県地球温暖化対策実行計画(R2.2) 民生部門-業務)

(3) 本県の事業の独自性

- 一括LED化事業の導入：**中四国の県では1番目**
全国の都道府県では10番目
[先行自治体(府県) 宮城、秋田、栃木、埼玉、長野、愛知、大阪、兵庫、奈良]
- **【全国初】**発注ロットを分割せず『**県全体で一本**』の発注
…発注ロットを分割しないことのメリット…
[スケールメリットによるコスト削減効果の最大化
発注の一本化による契約事務手続きの削減]
…本県の工夫…
[懸念] 『県全体で一本』の発注⇒施工・維持管理体制が手薄になる
地域が発生
[対策] “東中南予各エリアごとの地元電気工事会社の配置”を参加要件
とし、**県下全域での施工・維持管理体制を確保**
※事業実施を検討中の**複数の県が本県の発注方式に関心**